

レイモンド長浜南こども園 評価結果報告書

【共通評価基準】

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
1	① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念、基本方針が文書(事業計画等の法人(保育所)内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 理念は、法人(保育所)が実施する保育の内容や特性を踏まえた法人(保育所)の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。
	本部発行の「本当の子どものための保育」の冊子は全職員に配布し「なんだろうのその先へ」導く存在となる事を旨とし、理念・基本方針は全職員に徹底している。入職時を始めとして職員会議や自園研修会等を通じて周知・徹底を図っている。「園のしおり(重要事項説明書掲載)」を園見学、入園前面談入園時、個別懇談などの機会に活用し、保護者等に説明している。年2回の個人目標カード作成時には、理念・基本方針に基づいた具体的な個人目標を作り実施する様全職員は努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、保護者等への周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 理念や基本方針を保護者会等で資料をもとに説明している。(保育所)

I- 「

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
2	① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。
	園長は市内民営園長会やこども園長会に参加し、市担当課とは接触を密にし関連情報入手に努めている。園長・主幹で検討し実情に合わせた対応に努めているが、幼児・乳児リーダー参加の検討が望まれる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもの数・利用者(子ども・保護者)像等、保育のニーズ、潜在的利用者に関するデータを収集するなど、法人(保育所)が位置する地域での特徴・変化等の経営環境や課題を把握し分析している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 定期的に保育のコスト分析や保育所利用者の推移、利用率等の分析を行っている。
3	② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 経営環境や保育の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。
	今年度スタートに当たって、フリー職員を置かず全クラスに職員配置し、各クラス助け合う組織改正を行っている。クラス費を予算に計上し、現場での有効活用を目指している。園庭の人工芝は園長自ら設置するなど率先垂範し、職員会議では休憩時間確保を声がけしながら実現に向かっていく。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。

I-3 事業計画の策定

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
4	① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。
	中・長期計画は作成していない。経営環境把握・分析を基に保育の質向上を原点にして、少子高齢化であっても5年後の園児獲得が可能となるよう3~5年の計画作成を期待したい。		<input type="checkbox"/>	ウ 中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
			<input type="checkbox"/>	エ 中・長期計画は必要に応じて見直しを行っている。
5	② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	c	<input type="checkbox"/>	ア 単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容が具体的に示されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。
	前年度結果分析の下、新年度予算を計上し、収支計画は本部と連携し着実に前進している。グループ全体の課題として本部中心に、中・長期計画策定が強く望まれる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施状況の評価を行える内容となっている。
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)
6	① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。
	単年度の事業計画は職員も参画して実行可能なものを設定しており、職員会議で周知している。定期的見直しをして全職員の達成感に繋がるよう、職員会議でクラス費用の有効活用を展開している。見直し・確認などもうひと工夫する事を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。
			<input type="checkbox"/>	エ 評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等)がされており、理解を促すための取組を行っている。

7	② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	事業計画の主な内容が、保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	事業計画の主な内容を保護者会等で説明している。
	年間事業計画の説明を誌面で行い毎月の園だよりで具体的に案内している。保護者の参加については、コロナ禍もあり参加を促すことは難しい状況下にある。出来れば参加出来ない分を補う様に工夫してカバーすることを期待したい。		<input type="checkbox"/>	ウ	事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成する方法によって、保護者等がより理解しやすいような工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	事業計画については、保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工夫を行っている。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
8	① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に関する取組を実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。
	PDCAサイクルは常に取り組み、養護と教育の質向上に向けて取り組む内容は明確になっている。自己評価は上半期と下半期の2回行い、振り返りのチャンスと受け止めている。第三者評価調査最低5年に1回受審するようとの本部方針に基づき本園は昨年秋に受審すべく調査料も振り込んだが、コロナの影響で本年度に延期し実施となった。熱心な対応力に敬意を表したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果を分析・検討する場が、組織として位置づけられ実行されている。
9	評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員間で課題の共有化が図られている。
	評価結果に基づき出てきた課題をクラスごとに取りまとめて改善策を把握している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。
	そこで得た改善策についての実施状況の評価までには至っていない部分を残しているため、最終確認・評価まで完結する取り組みになることを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の見直しを行っている。

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
10	① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、自らの保育所の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、自らの役割と責任について、保育所内の広報誌等に掲載し表明している。
	施設長の責任については、職務分掌表で明記し、毎日の行動で実践し有事や不在時についても同様に掲示している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、会議や研修において表明し周知が図られている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。
11	② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。
	施設長は本部、レイモンド園長会から各種情報を入手する他、各種関係機関からの研修等の案内があれば参加し必要な情報は職員会議で周知している。環境への配慮からSDG'sに取り組む環境づくりにも着手している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体的な取組を行っている。
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
12	① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、保育の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、保育の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。
	養護・教育の質向上は園活動の核心であり、年2回の目標カードを検討する施設長と職員との個人面談を中心に、各種研修会に参加する様努めている。又その結果を速やかに全職員が共有できるよう指導している。施設長のデジタル情報能力を発揮し、全職員と共に目標達成感を共有できる様さらなる前進を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、保育の質の向上について組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、保育の質の向上について、職員の意見を反映するための具体的な取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長は、保育の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。

13	② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等を踏まえ分析を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	施設長は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。
	園長は市内民営保育園長会や子ども園長会に参加し、市担当課とは接触を密にし関連情報入手に努めている。園長・主幹で検討し実情に合わせた対応に努めているが、幼児・乳児リーダー参加の検討が望まれる。園長は課題発見次第、自分で出来る事は率先垂範すぐり組三、全職員の見本となっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。

II-2 福祉人材の確保・育成

II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
14	① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の提供に関わる専門職の配置、活用等、必要な福祉人材や人員体制について具体的な計画がある。
	必要な人材確保については法人本部と協力しながら進めている。人材確保や人員体制は余裕があり、欠員があっても配置等の工夫で対応できる状況にあるが、その体制が当たり前ではなく充実したものであるという意識変革が必要な場合もある。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	法人(保育所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
15	② 総合的な人事管理が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	法人(保育所)の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、職員等に周知されている。
	法人で労務に関する冊子を作成しどう評価するかなど明確に示している。職員面談を定期的に行い意見や改善策の検討・取組を実施している。法人本部と連携し理念・基本方針から求められる職員像を明確にした上で職員評価の参考にしていく。規程集を配布しその中で基準等を明記している。経験やリーダーの役割内容・実績にあわせて処遇改善費の加算がある。異動については状況によることも有るが、おおよそ前もって希望聴取や打診がある		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	一定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができている。
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
16	① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確にしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、職員の就業状況を把握している。
	有給休暇取得や時間外労働のデータは電子化され、定期的に確認でき、双方に就業状況の把握が行える。悩み相談では個人面談を行う一方、法人でもホットラインや弁護士に相談できる場を作り、相談できる体制にある。職員の個人面談を年2回設けるなどして、職員の個人的な悩みを相談できるようにしている。それ以外にも、相談したいときに相談できる体制が取れている。生活や体調に合わせて休暇も取りやすい配慮があり働きやすい環境作りを行っている。休憩時間の確保にも留意している園長、主幹の配慮も素晴らしい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を組織内に設置するなど、職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	改善策については、福祉人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	福祉人材の確保、定着の観点から、組織の魅力を高める取組や働きやすい職場づくりに関する取組を行っている。
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
17	① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みが構築されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個別面接を行う等保育所の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されている。
	個別面談を上期・下期の二回に分けて実施している。目標や方針に沿って個々に目標カードを作成し、作成時にはどういふところに気を付けて作成してほしいか等、事前に知らせている。その後も職員自身が振り返って達成度合いを確認しながらアドバイスを受けている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	職員一人ひとりが設定した目標について、中間面接を行うなど、適切に進捗状況の確認が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。
18	② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所が目指す保育を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、保育所が職員に必要なとされる専門技術や専門資格を明示している。
	法人が期待する職員像を明確にしたり、研修計画を踏まえた上で園の実情に合わせた研修を取り入れている。主に乳児保育や発達支援及びつながる保育の研修、ベテランには保護者対応で難しいケースも含めた研修への参加を促している。年度毎に研修計画を見直し、職員からのアンケートに基づいた様々な研修やその年に必要な研修を計画し実施している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	策定された教育・研修計画にもとづき、教育・研修が実施されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	定期的に計画の評価と見直しを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	定期的に研修内容やカリキュラムの評価と見直しを行っている。

19	③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。
	キャリアアップ研修の修了証書のコピーの提出で取れていない分野を把握し取得できるようにしている。本部研修が定期的にあるがオンライン中心で参加しやすくなっている。研修後は研修結果を全職員に報告する場を設けている。今の人員要因では他のクラスに迷惑をかける事を理解し、手を挙げる職員が出てこないの		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。
	で、少しでも前進する配慮が求められている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。
			<input type="checkbox"/>	オ	職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
20	① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成に関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成についてのマニュアルが整備されている。
	法人として統一の実習プログラムが用意してあるのでそれを活用している。そのマニュアルと学校側の準備されたプログラムを双方で協議しながら実習指導を進めている。学校側が実習期間中に訪問できる機会を設けている。当園への応募を期待する優秀な実習生に出会うことがある。指導者の研修を次年度に実施予定している		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。
			<input type="checkbox"/>	エ	指導者に対する研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っている。

II-3 運営の透明性の確保

II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
21	① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	ホームページ等の活用により、法人、保育所の理念や基本方針、保育の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、苦情・相談の体制や内容について公表している。
	ホームページで各種情報は公開している。過去の第三者評価受審結果はいつでも保護者が閲覧できるように玄関に置いている。地域へ向けてのチラシを毎月作成し支所に置かせてもらっている。保護者などに向けての情報発信やホームページ等の活用はしているが地域に向けての情報発信・広報はあまりできていない。特にコロナ感染が拡大してこの2年は、ほとんどできていない。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	法人(保育所)の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・説明し、法人(保育所)の存在意義や役割を明確にするように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域へ向けて、理念や基本方針、事業所で行っている活動等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。
22	② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。
	職務分掌表を作成し、事務室内に誰でも見やすい位置に掲示している。園長不在時は主幹が指揮権の代行をすることを周知している。内部監査は毎年法人本部が実施している。事務や経理、取引は必要に応じて外部の専門家に相談し業務財務に関しても外部の監査を定期的に受けている。外部からの監査結果は公開され指導や指摘事項に基づき改善を行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談し、助言を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に確認されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。

II-4 地域との交流、地域貢献

II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
23	① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で保護者に提供している。
	事業計画に地元農家での農業体験、福祉施設との交流、地域の伝統芸能への参加を挙げ地域交流に取り組んでいた。近隣農家の好意で芋の植え付けと収穫をが楽しめたが後は中止となっている。老人ホームのグラウンドを借り運動会を実施し入居の方が応援に見えたり、施設訪問もしていたが中止となり、コロナ禍収束時には更に交流をを深めたいと計画している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの個別状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所や子どもへの理解を得るために、地域の人々と子どもとの交流の機会を定期的に設けるなどの取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個々の子ども・保護者のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。
24	② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。
	レモン会としてのマニュアルは整備されているが、コロナ禍の中、園内に入って頂くには園独自のマニュアルを整理し受け入れ態勢を整えたいと考えている。職員家族が園庭の草刈りや壊れた箇所の修理に来て頂いた事はある。中学校の職場体験は中止になっているが、保育士養成の実習は受け入れており、今年卒業後、本園就業に繋がっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している
			<input type="checkbox"/>	エ	ボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	学校教育への協力を行っている。

II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
25	① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 当該地域の関係機関・団体について、個々の子ども・保護者の状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有が図られている。
	<p>気になる子の情報を家庭児童相談所や養育関係に繋ぎ、助言を得ながら連携し保育に当たっている。情報は昼会や職員会議で全職員との共有を図っている。</p> <p>長浜市民営保育協議会で民間の園長が集まり、お互いの園での情報交換や行政への要請等話し合い連携共有を図っている。私立保育連盟にも参加し、研修部を組んで13園の園長と研修機会を持っている。関係機関との更なる連携を期待したい。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	オ 地域に適切な関係機関・団体がない場合には、子ども・保護者のアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 家庭での虐待等権利侵害が疑われる子どもへの対応について、要保護児童対策地域協議会への参画、児童相談所など関係機関との連携が図られている。(保育所)
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
26	① 保育所が有する機能を地域に還元している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保育所のスペースを活用して地域の保護者や子ども等との交流を意図した取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 保育所の専門性や特性を活かし、地域の保護者や子ども等の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。
	<p>以前は園見学の時に来園した子どもが園庭で遊んだり、保護者からのお話を聴く機会としていたが取り組みとしての実施はしていない。コロナ禍により参加される未就園児の参加も遠のいて中止となっている。コロナ禍の状態はしばらく続くと考えられ、地域の活性化や貢献に対する取り組みを準備して置いて欲しい。</p>		<input type="checkbox"/>	ウ 保育所の専門性や特性を活かした相談支援事業、子育て支援サークルへの支援等、地域ニーズに応じ地域の保護者や子ども等が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。
			<input type="checkbox"/>	オ 多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。
27		② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	c	<input type="checkbox"/>
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
	<p>民生児童委員の方が苦情解決担当者となっているので、会った時に情報交換しているが、会議に出席はしていない。</p> <p>現在、福祉ニーズに応えられるような取り組みは実施していない。</p> <p>福祉ニーズの把握に努め、地域住民の相談事業所として活躍することを期待したい。</p>		<input type="checkbox"/>	ウ 地域住民に対する相談事業を実施するなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。
			<input type="checkbox"/>	オ 把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。
			<input type="checkbox"/>	カ 把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示している。

III 適切な福祉サービスの実施

III-1 利用者本位の福祉サービス

III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
28	① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 理念や基本方針に、子どもを尊重した保育の実施について明示し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもを尊重した保育の提供に関する「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組を行っている。
	<p>入職時にレモン会の冊子を基に法人の理念として伝えている。以前は公開保育にて共有していたが、コロナ感染拡大に伴い中止になっている。各種会議の中でも折に触れ話し合うようにしているが、改めて研修や勉強会としては実施していない。</p> <p>絵本の読み聞かせ時や友達との遊びの中で、玩具の取り合い等でトラブルになった時、お互いの気持ちが伝えられる様に保育士が仲立ちし、思いやりの心が育つように取り組んでいる。</p> <p>研修機会や勉強会の機会を持ち、意識の向上を図るように期待したい。</p>		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子どもを尊重した保育に関する基本姿勢が、保育の標準的な実施方法等に反映されている。
			<input type="checkbox"/>	エ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。
			<input type="checkbox"/>	オ 子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に状況の把握・評価等を行い、必要な対応を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもが互いを尊重する心を育てるための具体的な取組を行っている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 性差への先入観による固定的な対応をしないように配慮している。(保育所)
			<input type="checkbox"/>	ク 子どもの人権、文化の違い、互いに尊重する心について、その方針等を保護者に示すとともに、保護者も理解を図る取組を行っている。(保育所)

29	② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。
	子どものプライバシー保護や権利擁護に関するマニュアルは詳しく整備され、其れに基づいて慎重に行っている。改めてそれについての研修は実施していないが、会議等の中でその内容が出てきた時を捉え、都度話し合うようにしている。マニュアルに着替え時は外から見えない配慮をするように廊下ではしないと明記している。各部屋の窓側には手洗い場があり、外から見える事はなく必要時ロールカーテンを使用できるようにしている。研修機会を持ち、全職員の意識向上を期待したい。		<input type="checkbox"/>	ウ	子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務、利用者のプライバシー保護や権利擁護に関する規程・マニュアル等について、職員に研修を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な環境を提供し、子どものプライバシーを守れるよう設備等の工夫を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子ども・保護者にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周知している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	規程・マニュアル等にもつじた保育が実施されている。
			<input type="checkbox"/>	キ	不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されている。
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）	
30	① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	理念や基本方針、保育の内容や保育所の特性等を紹介した資料を、公共施設等の多くの人が入手できる場所に置いている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で誰にでもわかるような内容にしている。
	ホームページでも詳しく揭示し、入園のしおりで説明、見学希望者には個別に丁寧に回答したり質問に答えている。月に2～6名の見学者がある。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所の利用希望者については、個別に丁寧な説明を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	見学等の希望に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用希望者に対する情報提供について、適宜見直しを実施している。
31	② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育の開始及び保育内容の変更時の説明と同意にあたっては、保護者等の意向に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の開始・変更時には、保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。
	保育の開始、変更時には必ず保護者に分かり易いように書面や掲示板、キッズアプリで知らせている。保護者アンケートでも保育内容、方針の説明はどの問いに対して「はい」が96%と評価は非常に高い。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	説明にあたっては、保護者等が理解しやすい工夫や配慮を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育の開始・変更時には、保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	特に配慮が必要な保護者への説明についてルール化され、適正な説明、運用が図られている。
32	③ 保育所等の変更や家庭への移行等にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育所等の変更にあたり、保育の継続性に配慮した手順と引継ぎ文書を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育所の利用が終了した後も、保育所として子どもや保護者等が相談できるように担当者や窓口を設置している。
	転園時には幼保連携認定こども園園児指導要録に記載し、保育の継続性に特に配慮し、転園後の相談方法も知らせている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育所の利用が終了した時に、子どもや保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点（該当する場合は□にチェック）	
33	① 子どもの満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々の保育のなかで、子どもの満足を把握するように努めている。(保育所)
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者に対し、利用者満足に関する調査が定期的に行われている。(保育所)
	行事後のアンケート調査を行い（回収率60%～70%）担当者は集約、検討して満足して頂いたかどうか、取り組みの振り返りを行い次の行事に生かしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者への個別の相談面接や聴取、保護者懇談会が、利用者満足を把握する目的で定期的に行われている。(保育所)
	個別懇談会等の聞き取りにより利用者の満足度を把握して保育の質の向上に努めて頂きたい。		<input type="checkbox"/>	エ	職員等が、利用者満足を把握する目的で、保護者会等に出席している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	利用者満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、検討会議の設置等が行われている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。(保育所)

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見を述べやすい体制が確保されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
34	① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を保護者等に配布し説明している。
	入園のしおりに苦情解決の仕組みを明記し苦情の対応に関する実施要綱を作成している。個人情報に関する事は都度保護者にフィードバックし、多数の保護者に関することは掲示板、園だよりで知らせている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。
	保護者からアレルギーに対してのメニュー、提供に関しての苦情が見られたが、全職員にたいして全児童のアレルギーの周知、対応の仕方を徹底指導を行い職員の質の向上につながった事例がある。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 苦情内容に関する検討内容や対応策については、保護者等に必ずフィードバックしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 苦情内容及び解決結果等は、苦情を申し出た保護者等に配慮したうえで、公表している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 苦情相談内容にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
35	② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 保護者が相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選ぶことをわかりやすく説明した文書を作成している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取組を行っている。
	クラスだよりも気になる事、心配な事がありましたら声かけてくださいと記載し相談する部屋は確保している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 相談しやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。
36	③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b	<input type="checkbox"/>	ア 相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について定めたマニュアル等を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ 対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。
	子どもがコロナ以外の感染症にかかった時、職員の対応に苦情があり園長、主幹が迅速に対応した。まずは受診して頂き、医師の許可があれば登園可能との約束事を決めた。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 職員は、日々の保育の提供において、保護者が相談しやすく意見を述べやすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。
	相談、意見を受けた際の育児支援相談マニュアル等を整備して全職員が迅速に対応出来るように取り組んで頂きたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者の意見を積極的に把握する取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 意見等にもとづき、保育の質の向上に関わる取組が行われている。
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
37	① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。
	危機対応マニュアルを整備し園長をリスクマネジャーとしている。安全点検計画書を作成し安全点検チェックリストにもとづいて定期的な点検を実施している。		<input type="checkbox"/>	ウ 子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。
	園長が土曜日出勤の職員にたいして救急救命の講習を実施し事故発生時の対応に取り組んでいる。		<input type="checkbox"/>	エ 収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。
	リスクマネジメントに関する委員会は未整備で、ヒヤリハットメモは、重大事故を未然に防ぐツールである事を確認し合っており、委員会での検討できる体制整備に取り組んで頂き事故防止に努めて頂きたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。
38	② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 感染症対策について、責任と役割を明確にした管理体制が整備されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。
	「保育所における感染症対策ガイドライン」をもとに主幹を責任者として感染症対策を行っている(看護師は不在)		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催している。
	コロナ感染症対策として登園時の検温、教室のアルコール消毒、密を避けるためグループに分けて活動、ペーパータオル使用、3歳児以上はマスク着用等感染拡大防止に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ 感染症の予防策が適切に講じられている。
	保護者には感染症の流行状況、症状等を玄関に掲示し、園だよりで情報を提供している。今月の園だよりには夏の感染症としてお知らせをしている。子どもの健康管理や園内の感染症対策の担当者として専任の看護師を確保して、保育士が保育に安心して取り組めるよう検討を期待する。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ 感染症の発生した場合には対応が適切に行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 保護者への情報提供が適切になされている。(保育所)
39	③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 災害時の対応体制が決められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ 立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、保育を継続するために必要な対策を講じている。
	防災計画を作成し、避難訓練を月1回、防災訓練を年2回、防犯訓練を年1回行っている。9月には保護者参加のもとで引き渡し訓練を実施し、11月には長浜警察署の協力で不審者から子どもを守るための訓練を行っている。弊機関のアンケート調査において「入園時、地震や災害の対応方針説明は？」の項目が60%台と低値に出ており保護者に取組みの周知に努めて頂きたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 子ども、保護者及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)	
40	① 保育について標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	標準的な実施方法が適切に文書化されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。
	保育業務マニュアル様式集が、項目ごとにわかりやすい表現で文書化されている。子どもの人権尊重をベースに・食事・登降園時の対応・排泄・遊び等の留意点を明記し、一人ひとりの保育サービスへと繋げている。いつでも必要時に閲覧できるようになっている。キャリアアップ研修に参加した職員が、職員会議などで伝達講習を行い、全職員で共通理解し保育の質の向上にも努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底するための方策を講じている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	標準的な実施方法により、保育実践が画一的なものとなっていない。(保育所)
41	② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が組織で定められている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的実施されている。
	見直しの実施にあたり職員間での保育の質に関する共通認識はあるが、保護者からの意見を取り入れる場面が少ないため、今後保護者と子どもと一緒に遊べるような楽しい参観を企画し、貴重な声を取り入れようと努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	検証・見直しにあたり、指導計画の内容が必要に応じて反映されている。
			<input type="checkbox"/>	エ	検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような仕組みになっている。
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)	
42	① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	指導計画策定の責任者を設置している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。
	担任保育士の作成した指導計画・児童票等は、クラスのリーダー保育士の点検後、指導計画策定の責任者である主幹から園長の最終確認となっている。中でも児童票の記述を大事にし、生活の記録・発育・発達の記録等きめ細かな情報を記録する際には、子どもの見方が偏らず、良い面を伸ばせるようなプラスになる記述の指導助言をしている。特に配慮を要する子どもは、保護者の意向も大切に、児童発達支援員・療育支援職員の巡回訪問や指導助言を受け、日々の園生活をクラスの友達と仲良く、のびのび楽しく過ごせるよう配慮している。外国籍の子どもも在籍しているが、保護者同士のコミュニケーションも十分とれており、クラスの中でも打ち解けてスムーズな園生活を過ごしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	全体的な計画にもとづき、指導計画が策定されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	子どもと保護者等の具体的なニーズ等が、個別の指導計画等に明示されている。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	計画の策定にあたり、さまざまな職種の関係職員、必要に応じて保育所以外の関係者が参加しての合議、保護者の意向把握と同意を含んだ手順を定めて実施している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	指導計画にもとづく保育実践について、振り返りや評価を行う仕組みが構築され、機能している。(保育所)
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な保育の提供が行われている。(保育所)
43	② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	指導計画の見直しについて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	見直しによって変更した指導計画の内容を、関係職員に周知する手順を定めて実施している。
	月初めと終わりに園長・主幹・クラスリーダーで見直しをし文書化している。クラスで気にかかる問題が発生した場合には、主幹を中心にすぐに話し合いをし、速やかに改善や解決策に向かってのチーム体制ができています。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	指導計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	指導計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、子ども・保護者のニーズ等に対する保育・支援が十分ではない状況等、保育の質の向上に関わる課題等が明確にされている。
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		自己評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点 (該当する場合は□にチェック)	
44	① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの発達状況や生活状況等を、保育所が定めた統一した様式によって把握し記録している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個別の指導計画等にもとづく保育が実施されていることを記録により確認することができる。
	児童票・個別指導計画等、子ども一人ひとりに寄り添う丁寧な保育が根底になっている。保育の記録や書面関係は園長・主幹が毎月内容を確認し的確な指導助言をしている。職員会議では、各クラスの子どもの細かな様子を担任が情報提供し職員間で共有している。毎日の情報については、朝会ノート・クラスでの昼会ノートをうまく活用し職員間で伝達できるシステムになっている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成や職員への指導等の工夫をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	情報共有を目的とした会議の定期的な開催等の取組がなされている。
45	② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に関する規定を定めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されている。
	業務マニュアルの中にプライバシー尊重と個人情報管理規定が織り込まれており、園長が管理責任者になっている。年度初めには、全ての保護者に写真の取り扱いなどを説明し個人情報の同意書を記入してもらっている。職員へは、職員会議の時間を活用して情報管理規定等その都度研修を行なっているが急遽、法人や市からの伝達等があった場合には、速やかに職員にも伝え管理体制の強化や法令遵守に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	記録管理の責任者が設置されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	個人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。

レイモンド長浜南こども園 評価結果報告書

【内容評価基準】

A-1-(1) 全体的な計画の編成		評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
1	① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を編成している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 全体的な計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 全体的な計画は、保育所の理念、保育の方針や目標に基づいて編成している。
全体的な計画は、園長・主幹で作成している。当園の理念、方針や目標を明記し「大切にすること」では1行で簡潔な表現に変更し、環境については太字で表現し、安全衛生健康を守る保育では職員の事故予防意識の徹底を図るなど見直している。作成段階からリーダー達の参加を実現し、より高い成果を期待したい。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 全体的な計画は、子どもの発達過程、子どもと家庭の状況や保育時間、地域の実態などを考慮して編成している。
			<input type="checkbox"/>	エ 全体的な計画は、保育に関わる職員が参画して編成している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 全体的な計画は、定期的に評価を行い、次の編成に生かしている。
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開		評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)
2	① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 保育所内外の設備・用具や寝具の衛生管理に努めている。
施設は新しく手洗い場・トイレ等明るく清潔で利便性にも優れている。園庭には、築山を作り、遊具(滑り台)を備えて子ども達が思いっきり動き回れるよう整備している。コロナ禍で、換気・温度・湿度の他に玩具の消毒等にも配慮している。園長・主幹で毎日施設の安全点検を実施し、不備があればすぐに対処している。保育士が毎日、マニュアルにそって教室の清掃・消毒・ガラス拭きを実施しいつも清潔で整頓されている。コーナー保育のため遊びに集中できる利点はあるが、子ども達が落ち着ける空間や寛げるスペースを設けて欲しい。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 家具や遊具の素材・配置等の工夫をしている。
			<input type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもが、くつろいだり、落ち着ける場所がある。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 食事や睡眠のための心地よい生活空間が確保されている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 手洗い場・トイレは、明るく清潔で、子どもが利用しやすい設備を整え、安全への工夫がされている。
3	② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもの発達と発達過程、家庭環境等から生じる一人ひとりの子どもの個人差を十分に把握し、尊重している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが安心して自分の気持ちを表現できるように配慮し、対応している。
乳児は育児担当制を取り入れ、幼児保育においても一人ひとりに寄り添う保育を基本とし、しっかり見守りながら声掛けのタイミングを大事にしている。「どうしたの」「何か困っている」と穏やかに声掛けし子ども達に寄り添っている。 子ども達の思いがぶつかった時も見守りながら、仲立ちが必要と感じた時はお互いの思いを聞き取るようにし、その場で話ができないと感じた時は、場所を変える事でお互いがゆっくり話し合える機会を持つようになっている。気になる児についても課題を話し合い、情報を共有している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとろうとしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 子どもの欲求を受けとめ、子どもの気持ちにそって適切に対応している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 子どもに分かりやすい言葉づかいで、おだやかに話している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ せかず言葉や制止させる言葉を不必要に用いないようにしている。
4	③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 一人ひとりの子どもの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣を身につけられるよう配慮している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、子どもが自分でやろうとする気持ちを尊重して援助を行っている。
育児担当制を取り入れ、同じ場所、手順で繰り返し行っている。生活習慣を身に付ける援助をしながら、子どもがやりたいことを見極め、言葉を拾い気持ちを汲みとりスキンシップを取りながら援助している。お昼寝には優しく背中をトントンするなどして自然に入眠できるようにしている。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 基本的な生活習慣の習得にあたっては、強制することなく、一人ひとりの子どもの主体性を尊重している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 一人ひとりの子どもの状態に応じて、活動と休息のバランスが保たれるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 基本的な生活習慣を身につけることの大切さについて、子どもが理解できるように働きかけている。
5	④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア 子どもが自主的・自発的に生活と遊びができる環境を整備している。
判断した理由・特記事項等			<input checked="" type="checkbox"/>	イ 子どもが自発性を発揮できるよう援助している。
各年齢の発達に応じた玩具や遊具が用意されている。乳児も自主的に遊べるように柵の前に写真が貼られ、個々に出し入れできる配慮をしている。牛乳パックやペットボトルを再利用して、ままごとやお店屋さんごっこが出来るように柵で仕切る等、色々なコーナーが設けられている。 絵本コーナーでは自由に読んだり、保育士に読んで貰いゆったりと過ごしている。 年長クラスでは鍵盤楽器が置かれ、保育士が演奏し子ども達と合唱できるようになっている。 子どもたちの作品がさりげなく部屋に飾ってあり喜んで指し示し教えてくれる姿がみられた。 普段と違う様子が感じられた時は、子どもの表情をよく観察し、その思いを受け止め優しく抱っこしてその場を離れ、気持ちをよく聞くなどして安心感が持てるよう支援している。			<input checked="" type="checkbox"/>	ウ 遊びの中で、進んで身体を動かすことができるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ 戸外で遊ぶ時間や環境を確保している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ 生活と遊びを通して、友だちなど人間関係が育まれるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ 子どもたちが友だちと協同して活動できるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ 社会的ルールや態度を身につけていくよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク 身近な自然とふれあうことができるよう工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ケ 地域の人たちに接する機会、社会体験が得られる機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	コ 様々な表現活動が自由に体験できるよう工夫している。

6	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	0歳児が、長時間過ごすことに適した生活と遊び及び環境への工夫がされている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	0歳児が、安心して、保育士等と愛着関係(情緒の安定)が持てるよう配慮している。
	育児担当制を取り入れ、細やかな関わりが出来る事が児の満面の笑みから伺われる。季節や乳児の成長段階に応じて運動面も変わってくるので生活、遊びを中心に部屋の環境を整えている。保育士から玩具が少ない事に関しての意見があり手作り等も含めて計画である。衛生面には特に気を配り、乳児は感染しやすい事を職員が周知し少しの変化でも早めに気づき、気になる時は主幹や園長に連絡、対応するようにしている。家族と連絡を密にし必要時必ず連絡できる体制を整えている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの表情を大切に、応答的な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	0歳児が、興味と関心を持つことができる生活と遊びへの配慮がされている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	0歳児の発達過程に応じて、必要な保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	0歳児の生活と遊びに配慮し、家庭との連携を密にしている。
7	3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの状況に応じ、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	探索活動が十分に行えるような環境を整備している。
	コーナー保育を行い、子どもが安心して過ごせる場所作りや、興味、関心に合わせて活動できる環境を整えている。年齢により遊びも変化し、物のとらえ方も変わるので遊びのルールをさりげなく伝えている。友達の心が汲み取れる様になってくるので「〇〇ちゃんはどうだったん違うかな」「今悲しい思っているの違うかな」と言葉を織り込みながら他児の気持ちを伝え仲立ちしている。2歳児はそれぞれの思いがぶつかるのは当たり前と捉え、保育士が仲裁する事で両方の気持ちがお互いに伝わる様になっている。消防署員にお会いした時、子ども達の素朴な質問に(どんな仕事なの等)答えて頂き大人に対しての興味が持てるようにしている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもが安心して遊びを中心とした自発的な活動ができるよう、保育士等が関わっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子どもの自我の育ちを受け止め、保育士等が適切な関わりをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等が、友だちとの関わりの中立ちをしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	様々な年齢の子どもや、保育士以外の大人との関わりを図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	一人ひとりの子どもの状況に応じ、家庭と連携した取組や配慮がされている。
8	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	3歳児の保育に関して、集団の中で安定しながら、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	4歳児の保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
	子どもの発達に応じて子どもたち主体の繋がりのある保育を展開している。自分の思いを大切に、相手の気持ちも考えられる優しい言葉がけを心がけている。毎年5歳児は、秋頃から就学に向けてドリル等を取り入れ15～20分間机に座って集中する習慣をつけている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	5歳児の保育に関して、集団の中で一人ひとりの子どもの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境を整え、保育士等が適切に関わっている。
			<input type="checkbox"/>	エ	子どもの育ちや取り組んできた協同的な活動等について、保護者や地域・就学先の小学校等に伝える工夫や配慮がされている。
9	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	建物・設備など、障害に応じた環境整備に配慮している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	障害のある子どもの状況に配慮した個別の指導計画を作成し、クラス等の指導計画と関連づけている。
	障がいに応じた加配担当保育士を配置している。玄関に段差はあるが保育室、トイレはバリアフリーと整備されている。子どもの状況に応じた個別指導計画を作成しクラス月間指導計画の中にも取り込まれ、日々の生活や遊びを通して共に育ち合う場としている。療育センター、児童発達支援センター等から指導や助言を受け保護者と情報を共有し支援に努めている。保育者が一人ひとりに寄り添った保育を実施し、保護者には園での様子を伝え、自宅での状況を聞き支援を行っている。障害のあるなしに関わらず、どの子どもに対しても個性を認め生かす保育に努めている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	計画に基づき、子どもの状況と成長に応じた保育を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	子ども同士の関わりに配慮し、共に成長できるようにしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員は、障害のある子どもの保育について研修等により必要は知識や情報を得ている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	保育所の保護者に、障害のある子どもの保育に関する適切な情報を伝えるための取組を行っている。
10	長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	1日の生活を見通して、その連続性に配慮し、子ども主体の計画性をもった取組となっている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	家庭的でゆったりと過ごすことができる環境を整えている。
	全体的な計画の中に長時間保育に関する必要な配慮、工夫について明記している。19時までの長時間保育を実施しており、16時30分から移動が始まり、0歳児、1歳児は2歳児クラスに合流、以上児は各クラスで好きな遊びをしてお迎えを待っている。17時から未満時、以上児の合同保育となり18時頃補食程度のおやつとお茶が出る。引き継ぎ時には各クラス担任が保護者への特記事項を記入したファイルと、お迎えの時間を記入したファイルと、緊急時いつでも人数を把握できる申し送りファイルをまとめた延長保育ファイルを持参して次の保育者に口頭でも伝達して漏れのないように取り組んでいる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの状況に応じて、おだやかに過ごせるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育時間の長い子どもに配慮した食事・おやつ等の提供を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	子どもの状況について、保育士間の引継ぎを適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	担当の保育士と保護者との連携が十分にとれるように配慮している。

11	⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	計画の中に小学校との連携や就学に関連する事項が記載され、それに基づいた保育が行われている。
	判断した理由・特記事項等		<input type="checkbox"/>	イ	子どもが、小学校以降の生活について見通しを持てる機会が設けられている。
	コロナ禍において小学校との交流は出来ていない。5歳児の保護者には就学前に向けた懇談会を行っている。子どもたちには小学校でどの様な生活をしているのか話している。園では素足での生活だったが就学に向けて上靴をはいた生活をしている。配慮を要する子どもの保護者に対しては入学前に小学校に参観に行き見通しを持てる機会を設けている。オンラインでも小学校生活が分るチャンスづくりを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者が、小学校以降の子どもの生活について見通しを持てる機会が設けられている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等と小学校教員との意見交換、合同研修を行うなど、就学に向けた小学校との連携を図っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	施設長の責任のもとに関係する職員が参画し、保育所児童保育要録を作成している。
A-1-(3) 健康管理			<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
12	① 子どもの健康管理を適切に行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	子どもの健康管理に関するマニュアルがあり、それに基づき一人ひとりの子どもの心身の健康状態を把握している。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの体調悪化・けがなどについては、保護者に伝えるとともに、事後の確認をしている。
	年間保健計画を策定して健康診断(内科年2回、歯科年1回)身体計測等子どもの健康管理を行っている。看護師不在も主幹が健康管理の責任者として対応している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの保健に関する計画を作成している。
	登園時検温や視診、保護者からの報告により体調の把握を行い体調不良時や気になる子どもがいる時は、昼会等で報告して全職員が情報を周知共有している。		<input checked="" type="checkbox"/>	エ	一人ひとりの子どもの健康状態に関する情報を、関係職員に周知・共有している。
	乳幼児突然死症候群(SIDS)に関してはチェック表で確認し、職員会議においても、午睡時は必ず仰向けで対応等SIDSの知識の周知徹底を図るための取組みを行っている。保護者に対しても情報の提供を望みたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	オ	既往症や予防接種の状況など、保護者から子どもの健康に関わる必要な情報が常に得られるように努めている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保護者に対し、保育所の子どもの健康に関する方針や取組を伝えている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し、必要な取組を行っている。
			<input type="checkbox"/>	ク	保護者に対し、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報提供をしている。
13	健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	健康診断・歯科健診の結果が記録され、関係職員に周知されている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	健康診断・歯科健診の結果を保健に関する計画等に反映させ、保育が行われている。
	健診結果は一覧表を作成して全職員に回覧し保護者にも報告している。身体計測後手洗いの指導を分かりやすく行っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	家庭での生活に生かされるよう保育に有効に反映されるよう、健康診断・歯科健診の結果を保護者に伝えている。
14	③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	アレルギー疾患のある子どもに対して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	慢性疾患等のある子どもに対して、医師の指示のもと、子どもの状況に応じた適切な対応を行っている。
	入園時にアレルギー等の健康状態を把握して、「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、医師の「生活管理指導表」にもとづいて対応している。除去食は医師の診断書をもとに栄養士、保護者、保育者が協議して対応している。毎月保護者に献立表を手渡し確認印をもらっている。食事時は名前のシールを貼ったトレーに食器の色も区別して、保育者の目の前のテーブルで喫食して誤食防止に取り組んでいる。なお一層、誤配、誤食防止に努めて頂きたい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者との連携を密にして、保育所での生活に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食事の提供等において、他の子どもたちとの相違に配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	職員は、アレルギー疾患、慢性疾患等について研修等により必要は知識・情報を得たり、技術を習得している。
			<input type="checkbox"/>	カ	他の子どもや保護者にアレルギー疾患、慢性疾患等についての理解を図るための取組を行っている。
A-1-(4) 食事			<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
15	① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	食に関する豊かな経験ができるよう、保育の計画に位置づけ取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれる環境・雰囲気づくりの工夫をしている。
	全体的な計画の中に食育を位置づけ、職員全体で取り組んでいる。毎月の食育だよりには、今年度取り入れている全国各地の郷土料理の説明や季節の野菜、各クラスの給食の写真など折り込み保護者へも給食の様子が伝わるように工夫している。毎月の給食会議では、クラスからの給食の様子を伝えたり調理員と担任相互の要望等情報交換の場となっている。子ども達が作った野菜は、給食時に提供され、食への関心を高めている。普段食べている給食をお弁当に詰めてもらい、ちょっとしたピクニック気分を味わったり日々の給食にも子ども達を惹きつける工夫をしている。苦手な食材も少しでも食べられ味覚を広げられるよう工夫している。食器は強化磁気食器を使用し、当初は多少重さを感じる子どももいたが、慣れてくると使い勝手も良く子ども達も大切に扱う姿が見られる。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	子どもの発達に合わせた食事の援助を適切に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	食器の材質や形などに配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	個人差や食欲に応じて、量を加減できるように工夫している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	食べたいもの、食べられるものが少しでも多くなるよう援助している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	子どもが、食について関心を深めるための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	ク	子どもの食生活や食育に関する取組について、家庭と連携している。

16	② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	一人ひとりの子どもの発育状況や体調等を考慮した、献立・調理の工夫をしている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	子どもの食べる量や好き嫌いなどを把握している。
	徹底した衛生管理マニュアルに基づき、日々の検食簿・日常点検簿等の諸帳簿は、きちんと記載し作業に取り組んでいる。毎月郷土料理を取り入れ、献立にも変化を加えている。調理員は前日に、作業動線を確認し、当日はコミュニケーションをしっかりと取りながら、安全でおいしい給食を提供している。検食簿には、園長・主幹の当日の食事の感想が一言記載してあり調理員の励みにもなっている。乳児クラスでは、一人ひとりの発育状況に合わせてミルクや離乳食を提供し、担当がしっかりと子どもの成長過程にそった食事補助をしている。コロナ対策として、食事をするときには机の前、横にパーテーションを設置し食事時間を分散して密にならないよう配慮している。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	残食の調査記録や検食簿をまとめ、献立・調理の工夫に反映している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	季節感のある献立となるよう配慮している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	地域の食文化や行事食などを取り入れている。
			<input type="checkbox"/>	カ	調理員・栄養士等が、食事の様子を見たり、子どもたちの話を聞いたりする機会を設けている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	キ	衛生管理の体制を確立し、マニュアルにもとづき衛生管理が適切に行われている。

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携		評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
17	① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	連絡帳等により家庭との日常的な情報交換を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保育の意図や保育内容について、保護者の理解を得る機会を設けている。
	日々の連絡帳・キッズアプリで保護者との情報を確認しているが、直接話ができる登降園時の会話を大事にしている。今年は保護者懇談会は実施できたが、発表会は、コロナ禍で保護者が参加できなかったため、クラス別にYouTubeで子ども達の様子を伝えている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援をしている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	家庭の状況、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録している。
A-2-(2) 保護者等の支援		評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
18	① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係を築くよう取組を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	保護者等からの相談に応じる体制がある。
	コロナ禍前と現在では保育室に入れずや連携機会も減っている事で保護者の不安も大きい。当日の保育活動記録として写真に撮り保護者に知らせている。今迄の写真を綴じて玄関に置き何時でも見られる配慮をしている。送迎時には意識して声掛けしながら当日の様子を一つは伝えられるように心掛けている。連絡帳やキッズプラスで連携しているが、お休みが続いたり、休みますのメール着信時は「どんな様子ですか」と直接電話で確認する事もしている。保護者への更なるコミュニケーションを期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保護者の就労等の個々の事情に配慮して、相談に応じられるよう取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育所の特性を生かした保護者への支援を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	相談内容を適切に記録している。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	相談を受けた保育士等が適切に対応できるよう、助言が受けられる体制を整えている。
19	② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	b	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	虐待等権利侵害の兆候を見逃さないように、子どもの心身の状態、家庭での養育の状況について把握に努めている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	虐待等権利侵害の可能性がある職員が感じた場合は、速やかに保育所内で情報を共有し、対応を協議する体制がある。
	「レイモンド長浜こども園における手引き」として詳細なマニュアルが整備されている。状態確認も多岐にわたるが、登園時の子どもの様子、保護者の様子の変化、昨日なかった傷はないか、子どものつぶやきにも気を付け、早期発見につながる様に丁寧に対応している。気になる時はすぐに主幹や園長に報告する様に周知徹底し、必要時写真を撮る事もしている。会議等の中で話し合う事はあがるが、マニュアルを基に権利侵害に対する取り組みとしての職員研修が実施されていない。現在の世情から全職員に周知を図り、対応出来る体制を期待したい。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	虐待等権利侵害となる恐れがある場合には、予防的に保護者の精神面、生活面の援助をしている。
			<input type="checkbox"/>	エ	職員に対して、虐待等権利侵害が疑われる子どもの状態や行動などをはじめ、虐待等権利侵害に関する理解を促すための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	児童相談所等の関係機関との連携を図るための取組を行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	虐待等権利侵害を発見した場合の対応等についてマニュアルを整備している。
			<input type="checkbox"/>	キ	マニュアルにもとづき職員研修を実施している。

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り(保育士等の自己評価)		評価結果	<input checked="" type="checkbox"/>	評価の着眼点(該当する場合は□にチェック)	
20	① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り(自己評価)を行い保育実践の改善や専門性の向上に努めている	a	<input checked="" type="checkbox"/>	ア	保育士等が、記録や職員間の話し合い等を通じて、主体的に自らの保育実践の振り返り(自己評価)を行っている。
	判断した理由・特記事項等		<input checked="" type="checkbox"/>	イ	自己評価にあたっては、子どもの活動やその結果だけでなく、子どもの心の育ち、意欲や取り組み過程に配慮している。
	本部提供の階層別オンライン研修には必ず参加し、個人別目標計画のチェック・見直しをして、年2回の園長面談を通して自己評価に活かしている。クラス毎の職員間のコミュニケーションは、非常に良くなり協力し合っている。		<input checked="" type="checkbox"/>	ウ	保育士等の自己評価を、定期的に行っている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	エ	保育士等の自己評価が、互いの学び合いや意識の向上につながっている。
			<input checked="" type="checkbox"/>	オ	保育士等の自己評価にもとづき、保育の改善や専門性の向上に取り組んでいる。
			<input checked="" type="checkbox"/>	カ	保育士等の自己評価を、保育所全体の保育実践の自己評価につなげている。